



# TCA ニュース

= 2004年1月発行 = 【No. 178】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-11 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 輪楽・自転車を楽しむ 行楽・旅を楽しむ 道楽・道を楽しむ 友楽・友と楽しみ 遊楽・遊びを楽しむ

## 新春初詣ラン 調布七福神めぐり &懇親会



TCA会員：大山 等  
小四：大山希美

お父さんといっしょに「調布七福神めぐり」に参加しました。私は、三鷹に住んでいるので、参加しようと去年から言われていました。

9時半ごろにつつじヶ丘駅に着いたら50人ぐらいの人が集まってびっくりしました。仙川の昌翁寺のじゅうろう人から始まって、あっという間に七か所の神様を回った感じでした。すごい坂もいくつかありましたが、みんな自転車を押していたので、私も押して上りました。

今までお父さんと自転車で走ったことのある場所をいくつか通りすぎましたが、今までとちがう感じがしました。

こんしん会は、とてもきんちょうしました。

うちのお父さんだけでなく、みんなお酒が大好きな事がわかりました。

またいっしょに走りたいと思います。楽しい一日でした。

ありがとうございました。



# 奥多摩・日原走行記 ( 秋のTCA一泊ラン )

2003年11月15日(土)～16日(日)

TCA評議員：内田 実

## \* 立川～奥多摩3時間30分 ( K H S R 2 0 - Tの初ラン )

写真のように、K H S ( 知識・健康・強靱の頭文字 ) の初長距離走なのです。

青梅辺りから走行するつもりが、自宅より昭和記念公園、残堀川を北上し、新青梅街道をひた走ってしまった。立川から青梅までJR青梅線に輪行の予定であったのだが・・・。(せっかく、磯部さんにチビ輪バッグPWを注文したのに、シートピラーに括ったまま)

残堀川両岸には、約2～3mの遊歩道が整備され、枯れ葉を踏みしめてゆっくり散策した。

新青梅街道は、相変わらず交通量の多い路線で、もちろん歩道走行です。

何年か前には、この車両煤煙の脇を新宿から青梅まで飲まず・食わずで43Km ( 新宿-青梅43Kmかち歩き大会 ) を8時間40分余りで完歩したとは!

瑞穂 ( 横田基地滑走路の脇あたり ) 付近から青梅市内までは意外と長く ( あと10Km )、ゴールはまだか?! 非常に苦しかった区間が、この瑞穂辺りでした。

青梅市内を通過し、都立奥多摩高校のロードの3人が校門から飛び出してきた。すかさず1人を追いかけて ( 競争し? ) ロードクラブに所属しているの? と声をかけた。街道沿いには " へそまんじゅう " の甘い香りが誘惑します。とうとう、酒まんじゅうの店に飛び込み『香りにつられて、戻ってきました!』と昼飯代わり!! さらに、JR沢井駅下の澤乃井酒造を後目にあと一息。

JR御岳駅前でお仲間らしきMTB車を発見。(いつもなら、さっきのロード車高校生のように話しかけるのだが・・・) お声はかけずに、駅前のラーメン屋さんで、日テレ小林完吾アナ自筆の似顔絵色紙を見ながら " 残してごめんなさい!! " と店を出る。駅前に朝市らしき店が出ていたので、おいしそうバナナ2房¥100を購入。(宿に持ち込み、その後誰かの胃の中へ? 「おいしかった? かな」)

JR奥多摩駅へは集合予定時間の5分前に到着。なんと、隅田川新大橋待ち合わせで完全走行の小川・中田両氏がすでに到着。朝の7時? から午後3時まで? 時間。(すごい! m(\_ \_)m)

## \* 自転車担いで300M・目指せ平石山荘

道路より遙かに見上げる山上の宿まで、山道を参加者1名以外は全員自転車を担いで、目指せ平石山荘へ登山開始。磯部さん! こんな話! 聞いてないよー!

## \* イワナ酒と豪華山菜手料理に舌鼓

楽しみな晩餐会は、まず、イワナ酒にて乾杯。

生竹筒に焼きイワナ入りの澤乃井酒造御用達?? のおいしい酒でした。(ところで、竹筒のイワナ、誰も食しなかった? きっと、おいしかったことでしょう) 宿のお母さんの豊富な手料理と、とにかくご飯がおいしかったのが格別でした。



車両引き渡し式にて(南池袋磯部邸前)  
左) 調達部長磯部さん 右) 裏道・マシンの達人足利さん

### \*すわ！！一大事??K・Sさん。どうしたの？

今回参加のお元気とうさんK・Sさんが、晚餐会の最中に突然立ち上がり『寝る！』と言って就寝？一同冷や汗。少し酔われたご様子。ご心配なく！ゆっくりお休み頂きました。・・・が、その後隣に寝た小生は、その清々しい？寝息と深夜の雨音とに、明日の行程を思いながらの長い夜でした。（でも、朝方4時頃からぐっすりでした。ご心配無用！）

### \*平石山荘からのご来光

宿のお父さんの前夜の予告を待ち、東の空を一同凝視。宿の背後の山々から朝霧が徐々に山頂から麓に降下する様を見つつ、徐々に徐々に東の山あいから明るさを増し、日の出は朝の7時過ぎに迎えました。とにかくまぶしく、南極の皆既日食をテレビで見ながら、この光景を思い出しました。



天気予報は大はずれ！！前夜の星空に堪能した翌朝の、“ご来光”のカウントダウン後の全員集合写真。  
左より(敬称略) 川端 磯部 内田 近藤 小川 山本 北川 中田

### \*豪華朝飯メニュー

朝からたくさんの朝食メニューに、迷い箸。左写真のメニューは何んだと思います？  
ツツジとやまぶきの塩付け茶です。  
あとのメニューは、・・・？  
お代わり！！ごちそうさまでした！！

### \*一路日原鍾乳洞へ

非常に天気に恵まれたポカポカ陽気になり、雲の間に間に秋晴れの青空と紅葉の木々を散策しながら、適度に汗をかいていた。鍾乳洞は天然冷房状態で最高でした。

### \*小川谷林道で昼食タイム

宿のおかあさんお手製のおにぎり2ヶを各自バッグに詰め込み、日原鍾乳洞をさらに、川沿いに上流を目指す。それほど急な登りではないが、ローギヤで歯を食いしばっての走行を



しばし。何キロか走行の後、幅員の広い道端で、一同思い思いにおにぎりをほおぼる。とにかくゴハンが美味しい。余談でコマーシャルとなりますが、連れあいの実家が青森県南津軽郡で温泉民宿を開いています。弱アルカリ酸泉で、石鹸がやや泡立ちにくいのです。ここも、ゴハンが美味しいのです。(感謝、合掌!!)

#### \*磯部さんの林道単独行

昼食後は、何故か磯部さんは1人(幹事なのに?)

『行き止まりまで登る!!』と言い残し、単独行。ここで別れる。我々も確かに聞きました。鹿の遠吠え?を。彼の後日メール(右枠内参照)のように、彼も鹿を3頭みかけたそう。

> 林道終点まで一時間かかりました  
> (鹿に三匹出会いました)  
> そして快適ダウンヒル!!!

#### \*北川さんのお見事!パンク修理5分間!!

大丈夫かな?かなりスピードが出ているので危ない!。(岩がゴツゴツある林道の下り走行)さあ、ここからが北川さんのショウタイム。チューブラをはずし、サドルに括り付けたスペアに接着剤を塗り、あっという間に手押しポンプで。さあ、完成。すごい、手さばきでした。

#### \*萬寿の泉で洗車タイム

行きの行程で、井戸のような所で大きな水瓶を持った人達を見かけていたので、みんなに予告して下りを急いだ。泥跳ねで汚れた愛車を神聖な泉?で洗わせて頂きました。そして、ペットボトルに給水して、お土産とした。自宅で飲んでみたが、やはり美味しい水でした。

#### \*ホリデー快速で帰途へ

快適な下り走行も、あっという間に終着の奥多摩駅に到着。川端さんのみが杉並まで自走。思い思いに車中での小宴会を終え、『ZZZZZ...』。

ピカピカの新車フォールディングでの初乗りは、このように、楽しく終えたのでした。参加者の皆さん!お疲れさまでした。中田さん、北川さん、写真をありがとう。

## 自転車をもっと好きになる研修会

今回のテーマは、輪行について実施したいと思います。

JCAが神宮外苑サイクリングセンターで管理しているMTBを茨城県玉里村へ貸与してレンタサイクルとして利用してもらおうという話が持ち上がりました。

TCAでは、この自転車の輸送と輪行の研修会をドッキングさせたいと考えました。

常磐線石岡駅まで輪行で行って現地で走って、帰りは手ぶらで帰って来ようと言うもくろみです。初めての方も輪行の練習がてら参加しませんか?

- 日時:平成16年2月22日(日) 8時 神宮外苑サイクリングセンター集合
- 場所:神宮外苑サイクリングセンター 千駄ヶ谷駅 石岡駅 恋瀬川サイクリングロード 玉里村(自転車引渡し)
- 申込み:台数に限りがあるので(30台)事務局へ事前に問い合わせてください。
- 準備品:輪行袋と携帯工具を各自用意してください。
- 費用:約7,500円[交通費(乗車券+特急券)、飲食代 他]各自処理してください。前日の15時に外苑に来て自宅へ持って帰り、翌日石岡駅に直接来ても構いません。コース等の詳細スケジュールは、玉里村と検討中で決まり次第連絡します。